

LIGARE

ひと・まち・モビリティ

サービス概要資料 2019

株式会社 自動車新聞社

お問い合わせはコチラ info@j-np.com

機密・専有情報
株式会社自動車新聞社による個別の明示的な承諾を得ることなく、この資料を使用することを固く禁じます

会社概要

社名：株式会社 自動車新聞社

資本金：1000万円

創業：1929年 4月

代表：代表取締役 井上 佳三

理念：伝えることでモビリティ社会を豊かにする

本社所在地：兵庫県神戸市中央区磯辺通3-1-2

TEL：078-891-7207 / FAX：078-891-7205

URL：<http://www.autonews.co.jp/>

主要取引先：トヨタ自動車株式会社、本田技研工業株式会社、神姫バス株式会社、株式会社ゼンリンデータコム、インクリメントP株式会社、三菱重工機械システム株式会社、ダイキン工業株式会社、AZAPA株式会社、ローム株式会社、日本ユニシス株式会社、太洋産業貿易株式会社など（敬称略・順不同）

関連会社：株式会社リガーレ（2019年1月設立）

モビリティサービスの調査、企画、開発、PRのサポート業務



伝える

- LIGARE
- LIGARE.News
- 自動車新聞
- 自動車新聞社News
- タイアップ企画
- DM配信
- 記念誌など作成

ツナグ

- LIGAREビジネスセミナー
- 協賛セミナー
- オープンイノベーション支援
- アイデアソン/ハッカソンの企画
- リードジェネレーション
- 研究会の運営
- 講師派遣

創る

- コンサルティング
- アライアンスサポート
- デジタルマーケティング
- WEBサイト制作
- コンセプトムービー制作
- パンフレットなど制作
- アプリ開発（モビリティサービス）

メッセージ

私がこの自動車新聞社に入社した当時、地元のタクシー、バス、トラック物流、自動車整備、自動車販売、レンタカーなど事業者の経営者の方々の話を伺い、一番強く感じたのは、情報をはじめとする「戦うために必要な武器が不足」していることです。

自動車産業のバリューチェーンは非常に巨大で日本経済の一旦を担っています。この自動車産業にとって、ビジネスの「判断に必要な情報」の取得、業務効率化やデータ利活用に必要な「ICTの導入」、これからのモビリティサービスの構築に必要な「アライアンスパートナー」やそのアライアンスパートナーを見つけるための情報発信を活用した「デジタルマーケティング」などが必要です。

ですが、これらについて専門性を持って提供する企業は非常に少ないのが現状です。

弊社では、これらを提供し、そして今後は、これからのモビリティ産業を支えるモビリティサービスの調査、企画、開発、運用のサポートして行きたいと考えています。

代表取締役 井上佳三

沿革

(平成30年) 8月

LIGARE News (<https://ligare.news/>)により
ニュース配信を開始



(平成24年) 11月

電子版「LIGARE」開始

(平成24年) 4月

モバイルビジネス情報誌「LIGARE」



(平成21年) 8月

WEBサイト「自動車新聞社ニュース」を
運営開始

(平成元年) 8月

「兵庫県カーディーラー拠点マップ」創刊。



(昭和32年) 12月

「兵庫県自動車名鑑」を創刊。



(昭和23年) 8月

「自動車新聞」として
新たに第三種郵便認可を取得。

(昭和21年) 11月

現在の「自動車新聞」に改題し第1号を発刊。



(昭和21年) 6月

芝野順一により「兵庫県自動車通信」として再開

(昭和19年) 3月

戦時中の新聞統制により終刊

(昭和16年) 8月

「兵庫県自動車運送事業者名簿」を創刊。



(昭和4年) 9月

「神戸自動車新聞」が第三種郵便認可を取得。



(昭和4年) 4月

森崎了三により兵庫県自動車運送事業組合の
機関誌として「神戸自動車新聞」を創刊。

弊社代表の書籍のご紹介

「MaaS」
モビリティ革命の先にある
全産業のゲームチェンジ
amazon 大手書店で販売中

日本初のMaaS本発売！



MaaS モビリティ革命の先にある
全産業のゲームチェンジ

自動車・機械の売れ筋ランキング

Amazon.co.jpの売れ筋ランキング。ランキングは1時間ごとに更新されます。



1.
MaaS モビリティ革命の先にある全産業のゲームチェンジ
日高 洋祐
★★★★★ 2
単行本
¥ 2,160 ✓prime

MaaSの「本質」が分かる

配車サービスやシェアリングビジネスはMaaSを構成する一要素でしかない！

欧米で巻き起こる「MaaS旋風」の詳細事例を基に、MaaSの本質的な価値に迫ります。

MaaSの「ビジネス・インパクト」が分かる

なぜトヨタ自動車も、JR東日本もMaaSに注目しているのか。その裏には、MaaS実現によって“解放”される膨大な移動ビッグデータをめぐる世界的な戦いがあった！

「交通版GAFA (Google, Apple, Facebook, Amazon)」の座を狙う主要プレーヤーの事例を多数掲載。

MaaS時代の「アクションプラン」が分かる

MaaSの荒波を危機と捉えるか、輝ける未来にしていけるか。自動車メーカーやディーラー、鉄道、バス、タクシー業界はどう生きるべきか。

現状の課題分析と、MaaS時代に期待される役割、今後のビジネスの方向性を徹底解説します。

MaaSによる「他産業のビジネスチャンス」が分かる

交通サービス使い放題の賃貸マンションに、送迎込みで一括予約できる医療サービス、移動時間を含めた新しい買い物体験を創出する次世代コンビニが生まれる！

弊社の最大の強みは、情報力と質の高い読者コミュニティです。

LIGAREで情報発信し認知し、LIGAREセミナーでコミュニティ化します！
その後、アライアンスや商談を経て事業化するまでBtoB事業をサポートします！



伝える P6 ~ P22

- LIGARE
- LIGARE.News
- 自動車新聞
- 自動車新聞社News
- タイアップ企画
- DM配信
- 記念誌など作成

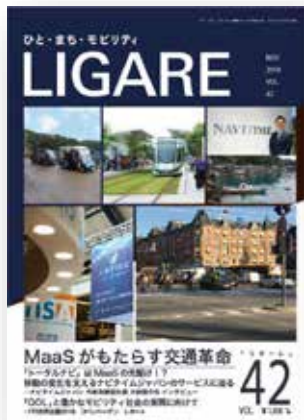
ツナグ P23 ~ P41

- LIGAREビジネスセミナー
- 協賛セミナー
- オープンイノベーション支援
- アイデアソン/ハッカソンの企画
- リードジェネレーション
- 研究会の運営
- 講師派遣

創る P42 ~ P51

- コンサルティング
- アライアンスサポート
- デジタルマーケティング
- WEBサイト制作
- コンセプトムービー制作
- パンフレットなど制作
- アプリ開発 (モビリティサービス)

伝える LIGARE(リガーレ)



紙版

創刊：2012年4月

発売日・形態：隔月（奇数月末）

発行部数：約4,000部 / 定価：1,800円（税別）

版型：A4変型、無線綴じ

販売：直接取引、大型書店25店舗（ジュンク堂、三省堂、の一部）、アマゾンなど

ページ数：約80 P

メディアパートナー：EVS31、CEATEC、ITS世界会議など

オンライン

サービスイン：2017年 8月

PV数：月間約60000

UU数：月間約30000

会員数：約1600

配信先：Google News など

URL：<https://ligare.news/>

公式SNS：<https://www.facebook.com/ligare2012/>

https://twitter.com/ligare_official

ひと・まち・モビリティをツナグ モビリティ専門誌

日本で唯一のモビリティサービス専門誌

ひと・まち・モビリティをツナグことでより豊かにすることを考えています。「人の移動の質の向上が、QOLの向上につながる」をコンセプトに、人の移動を「身近で、楽しく、オシャレに」するビジネスやその種をいち早く伝えています。

私たちは「移動をどうデザインし、生活を豊かにしていくのか？」という疑問を常にもち取材活動を行っています。進化の早い技術開発の現場から自動運転や電気自動車（EV）の進化に必要な人工知能（AI）や5G、クルマを守るセキュリティといったテクノロジーを紹介しています。

また、クルマの新しい使い方を提案するMaaSやこれまでの交通サービス（バス・タクシー・カーシェアリング）の市場の変化を伝えています。同時にこれらサービスの拡大に欠かせない要素であるコネクテッドカーやIoTや道路インフラ協調などモビリティの未来を伝える独自のモビリティサービスに関するニュースを配信しています。



取材領域

人の移動の質の向上が、QOLの向上につながる

人の移動を「身近で、楽しく、オシャレに」

LIGARE (リガーレ)

ひと・まち・モビリティをツナグ

モビリティサービス

テクノロジー

街づくり

デザイン

ヘルスケア

I O T

ファッション

人流

物流

サービス

目的地

M a a S

決済

自動運転

E V

F C V

セキュリティ

コネクテッド

人工知能

H M I

都市計画

.....

読者層は35～60歳の経営者・管理職を中心に、
新規事業企画（サービス）や先行技術開発（テクノロジー）部署のキーマンです。
自動車業界以外の方々にも読者層が広がっております。

官公庁

国土交通省、経済産業省、環境省、総務省、自治体（環境・交通・都市計画）
とその外郭団体

自動車関連企業

国内自動車メーカー様の企画系部署や、サプライヤーの企業様、地図メーカー様、
車載機メーカー様、ナビメーカー様、交通事業者様（バス、鉄道など）

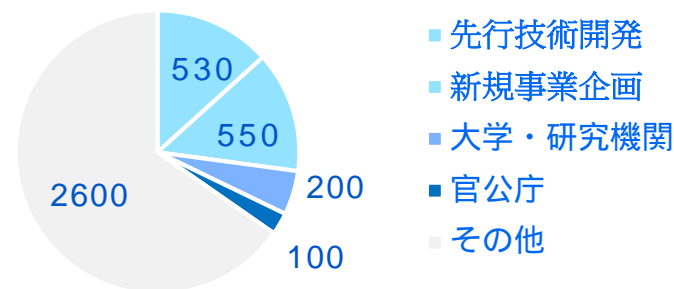
自動車業界以外

ICT関連、住宅メーカー、ショッピングセンター、システム開発、シンクタンク、
コンサルファーム、アプリ開発、ベンチャー企業など

読者例

トヨタ自動車、豊田中央研究所、トヨタマップマスター、本田技術工業、本田技術研究所、日産自動車、スズキ、ブリヂストン、デンソー、コンチネンタル、HERE、NEC、日立製作所、日本総研、DeNA、電通、タイムズ、JTB、AZAPAなど

総数4000ID/企画・開発1100ID



掲載スペース			掲載料（税別）
表4	1ページ	4色カラー	¥726,600
表2見開き	2ページ	4色カラー	¥1,178,800
表2	1ページ	4色カラー	¥603,400
表3	1ページ	4色カラー	¥603,400
中ページ	1ページ	4色カラー	¥547,400
	1/2ページ		¥435,400
	1/3ページ		¥301,000
	1/4ページ		¥249,200

広告データは掲載号の発行1カ月前に入稿下さい。

データ形式はaiデータもしくはPDFデータをお願い致します。詳細は、弊社編集部にご相談させて下さい。

価格はすべて税別です。

タイアップ記事は原則2ページ～をお願いいたします。制作費は1ページにつき20万円からです。

紙面サイズはA4変形でタテ291mm×ヨコ204mmです。



記事のPDF購入（PDF形式）

雑誌LIGAREの記事コンテンツを、PDFで購入し自社のサイトなどで掲載されたり、資料として活用されたい場合など、取材を受けた法人様を対象に記事のPDF販売をしております。

仕様：PDF形式、編集不可、WEB公開可能、印刷可能（但し低解像度）

費用：1ページ当たり100,000円(税別)

抜き刷り印刷の購入

取材を受けた記事を資料としてご活用される場合は、記事ページを抜き刷り印刷しご提供いたします。
表紙と裏表紙を制作し、記事を挟みます。

仕様：A4サイズ、CMYK、マットコート90kg

記事利用料1ページ当たり65000円+表紙制作費+印刷費
例：記事2ページ、1000枚、表紙作成の場合

費用：317,000円（税別）

情報と人脈をフルに活用したBtoBに特化したタイアップ企画

企画力

「刺さるコンテンツ」

御社製品の市況、アプローチしたい企業の動向やニーズを踏まえ、どう表現すれば差別化でき、どこが優位なのかなどを踏まえ、営業目線でターゲットに刺さるコンテンツを企画します。実際にヒアリングを行ない、どんなことに困っているのか？訴求したい内容に市場は興味があるのか？を踏まえ提案型の企画を行います。

訴求力

「決裁担当者へダイレクトに訴求」

LIGAREの読者は約40%が課長級以上になります。決裁担当者に近い層が読者ですので、ダイレクトに御社をPRできます。
また、読者の部署も、新規事業企画系と先行技術開発系の読者が多く、御社の新しい取り組みを紹介するために必須といえる、感度の高い読者層への訴求が可能です。

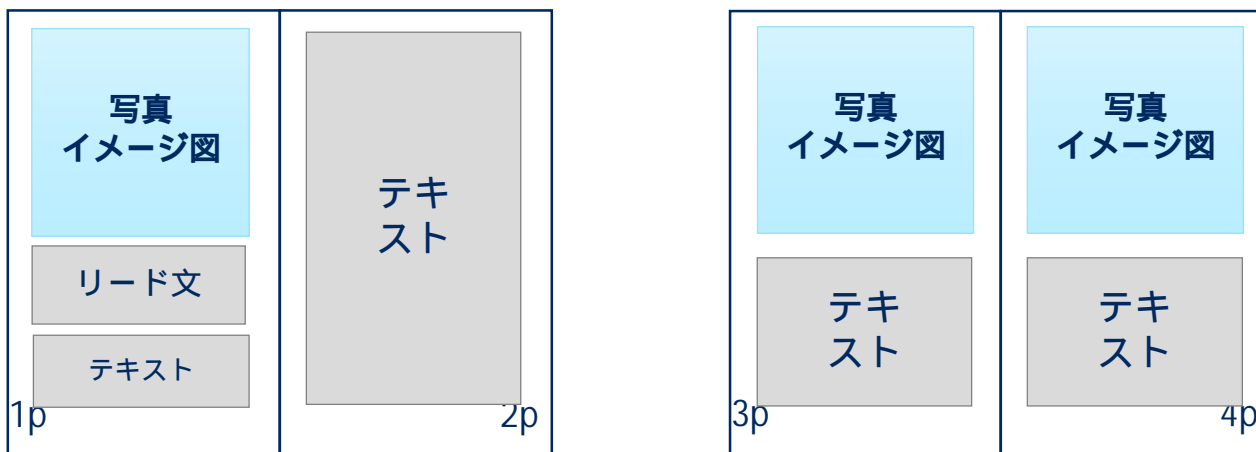
分かりやすさ

「ベネフィットをしっかりと伝える」

事業の背景からコンセプト、事例・実績紹介、今後の事業展開について、インタビューや現地取材を通し、ビジュアルを多く使用しイメージしやすく「伝わる」内容を紹介します。また、説明の難しい技術でも、それがお客様にどのようなベネフィットをもたらすのかを分かりやすく伝えます。

タイアップ掲載料金（雑誌）について

掲載例：雑誌 4 ページの場合



概要・コンセプト

事例紹介

今後の展開

タイアップ企画例 1回掲載 4ページ(3000字~4000字) 掲載費・記事作成費含む

企画の目的：御社が取り組んでいる、モビリティ関連市場向けの新規事業の取り組み、技術開発について背景から狙い、メリットについてインタビュー形式で詳しく伝え、見込み客からの問合せの増加。サービス・コンセプトや専門的な技術情報について、自動車メーカーを中心に、官公庁や関連企業のキーマンにダイレクトに分かりやすく紹介します。

スケジュール：企画打合せ（3ヶ月以上前） 取材・ラフ作成（2ヶ月前） 誌面作成（1ヶ月前） 校了
遠隔地の場合、交通費は実費負担。

【費用】 広告費（57万4700円×4ページ） + 記事制作費（20万×4ページ） = ￥3,098,800円

価格はすべて税別です。

Ha:mo RIDE 交通事業者・自治体への訴求



Ha:mo RIDEの導入事例について、豊田市・岡山市の自治体担当者へのインタビューを通じ「なぜHa:moなのか？」を紹介、街づくりと交通についてHa:moが貢献できることを紹介。また、トヨタ自動車様の担当者からHa:moのこれまでの取り組みで得た強みを発信しました。

LIGARE.Newsとも連携し、デジタルマーケティングでも活用していただきました。

インタビュー形式でCar2goの事業を紹介 プレスキットとして配布



このタイアップでは、**ダイムラー様のcar2goの取り組みを日本国内に紹介することを目的に、事業のコンセプトから、今後の事業展開について、インタビューを通し、ビジュアルを多く使用しイメージしやすく構成しています。**

インタビュー形式で充電インフラとEVレンタカーの導入事例を紹介



このタイアップでは、JTB様が進める**充電インフラ**と**観光地、旅館**などとの**コラボ**を事例を通じて、**自治体様や観光事業者向けにビジュアルを多く使用し、わかりやすく紹介**しました。モデルでアーティストを起用し、**事例をめぐりながら、関係者にインタビュー**を行いました。

同時に、**自治体様向けに地域のEVでめぐる観光ガイド**を作成させていただきました。

モビリティサービスに特化した 国内唯一の情報サイト

LIGARE

ひと・まち・モビリティ

LIGARE.News (<https://ligare.news/>) は、自動車産業や交通産業で働くビジネスマンに向けて、モビリティサービスをはじめとしたモビリティ産業分野のビジネス動向を配信。

毎日リリースされるニュースの中から、特に「MaaS（サービス）」や「自動運転（テクノロジー）」など編集部が「これは！」と思ったニュースと独自取材のインタビュー記事、解説記事などをオリジナルでココにしかない情報を発信しています。

「判断に必要な情報」を丁寧に配信し、新しいモビリティサービスや先進技術を分かりやすく訴求しています。

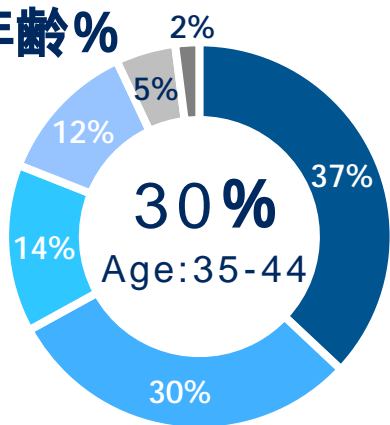
LIGAREの切り口は、

「サービス」×「テクノロジー」＝「新たな付加価値」



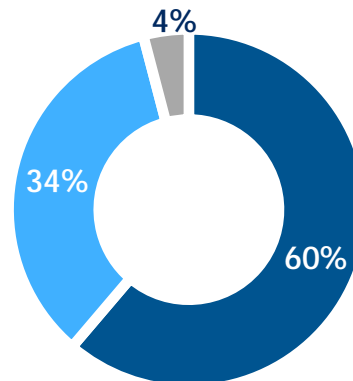
2018.10月～2019.01月

年齢%

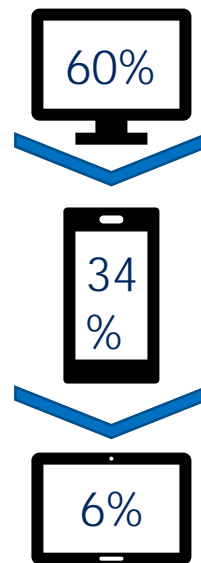


- age:25-34
- age:35-44
- age:45-54
- age:18-24
- age:55-64
- age:65+

デバイス

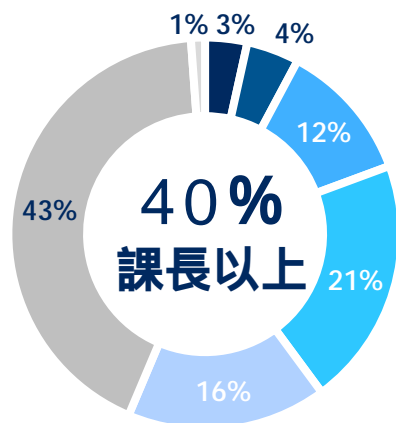


- デスクトップ
- モバイル
- タブレット

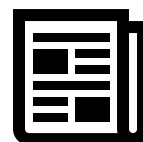


性別  :  = 85 : 15

役職の分布



- 会長・社長クラス
- 役員クラス
- 部長クラス
- 課長クラス
- 係長・主任クラス
- 一般社員
- その他



月間PV数：約38000

月間UU数：約16000人

セッション時間：1分30秒

直帰率：71%

ページ/セッション：1.97

会員数：約1500

タイアップ掲載料金（WEB）について

掲載例：WEB3ページの場合



TOPページ



詳細ページ



御社ページ

タイアップ企画例 1回掲載 3ページ（3000～4000字） 掲載費・記事作成費含む

企画の目的：御社が取り組んでいる、モビリティ関連市場向けの新規事業の取り組み、技術開発について背景から狙い、メリットについてインタビュー形式で詳しく伝え、見込み客からの問合せの増加。サービス・コンセプトや専門的な技術情報について、自動車メーカーを中心に、官公庁や関連企業のキーマンにダイレクトに分かりやすく紹介します。

スケジュール：企画打合せ（1.5ヶ月前） 取材・ラフ作成（1ヶ月前） 作成（2週間前） 校了

掲載期間：無制限 導線：SNS、メールマガジンなど 遠隔地の場合、交通費は実費負担。

【料金】 ¥800,000～（制作費含）

価格はすべて税別です。

LIGARE.Newsからトヨタ自動車様のHa:mo RIDEの事業主募集ページで誘導。
デジタルマーケティングのコンテンツとして活用いただきました。
弊社サイト内でのリードジェネレーションも可能です。



The screenshot shows a news article on the LIGARE.News website. The article is titled "トヨタ自動車、MaaS事業部を設立" (Toyota Motor Establishes MaaS Business Department). The content includes text, photos of people, and images of the Ha:mo RIDE vehicle. A large blue arrow points from the article towards the right, indicating a transition to the official website.

Ha:mo導入について詳しく見る
トヨタ自動車Ha:mo公式サイトへ移動します

サイト
へ誘導



The screenshot shows the official website for Toyota's Ha:mo RIDE service. The page features a header with the title "導入について" (Introduction), a navigation menu, and several sections of text and images. A large blue arrow points from the news article on the left towards this website, indicating a transition.

<https://ligare.news/story/toyota-ha-mo-1/>
<https://ligare.news/story/toyota-ha-mo-2-2/>

<http://www.toyota.co.jp/jpn/hamo/introduction/>

LIGARE.Newsバナー広告掲載について



URL: ligare.news
 サイト言語：日本語版
 公開：2017年9月
 SNS：Facebook, Twitter
 その他：会員登録、資料ダウンロード、セミナー

バナー広告

スペース	サイズ (タテ×ヨコ)	掲載期間	料金 (月額/税別)
TOP	970×90 pix	1ヶ月	¥150,000
		6ヶ月	¥120,000
		12ヶ月	¥100,000
SIDE	300×250 pix	1ヶ月	¥100,000
		6ヶ月	¥70,000
		12ヶ月	¥50,000

バナー広告出稿について

入稿期限は掲載日の5営業日前までです。
 同ページ内に同業種の広告が掲載されることがございます。
 バナーはJPEG形式でお願い致します。
 広告主様の業種・企業・商品によっては掲載を御断りする場合がございます。
 広告内容についての法的トラブル、権利問題については、当社は一切の責任を負いません。
 入稿先は、staff@j-np.com にデータで入稿ください。
 編集部への直通です。

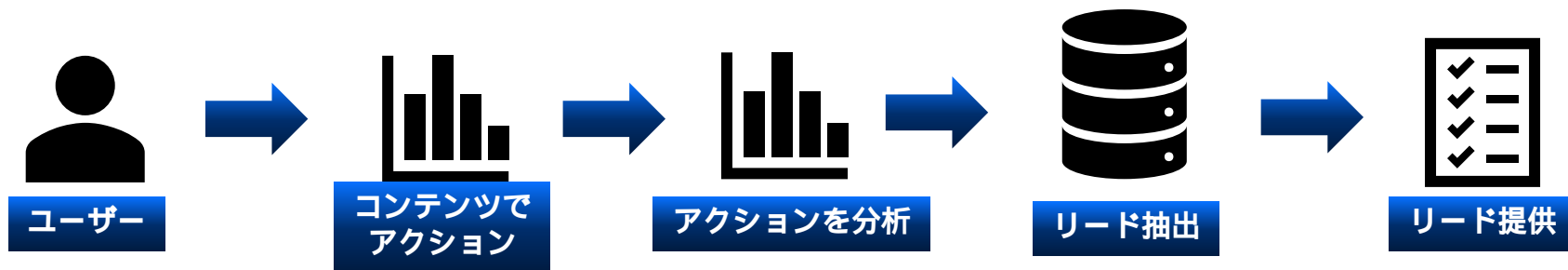
伝える アクセス企業ランキング上位120社 (自社調べ)

2018年1～6月

1	株式会社デンソー	41	株式会社ジェイテクト	81	株式会社村田製作所
2	パナソニック株式会社	42	インクリメント・ピー株式会社	82	日本ユニシス株式会社
3	株式会社日立製作所	43	株式会社日経BP	83	アルプス電気株式会社
4	株式会社トヨタデジタルクルーズ	44	株式会社アドヴィックス	84	大日本印刷株式会社
5	株式会社本田技術研究所	45	日本テレコム株式会社	85	関電システムソリューションズ株式会社
6	トヨタ自動車株式会社	46	ケイ・ティ・ストアマネジメント株式会社	86	一般財団法人道路交通情報通信システムセンター
7	株式会社計算流体力学研究所	47	株式会社ゼンリンデータコム	87	パナソニックインフォメーションシステムズ株式会社
8	三菱電機株式会社	48	住友商事株式会社	88	キヤノン株式会社
9	富士通株式会社	49	株式会社博報堂	89	花王カスタマーマーケティング株式会社
10	日本電気株式会社	50	SCSK株式会社	90	株式会社マクニカ
11	ヤマハ発動機株式会社	51	NRIセキュアテクノロジーズ株式会社	91	内閣府
12	日産自動車株式会社	52	株式会社東芝	92	株式会社キューデンインフォコム
13	株式会社ジャストシステム	53	住友電気工業株式会社	93	株式会社インタージテクノスフィア
14	株式会社シーイーシー	54	マツダ株式会社	94	小田急電鉄株式会社
15	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	55	パナソニックシステムネットワークス株式会社	95	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
16	丸紅株式会社	56	株式会社JR東日本情報システム	96	パイオニアシェアードサービス株式会社
17	株式会社ディー・エヌ・エー	57	株式会社小糸製作所	97	株式会社JR西日本ITソリューションズ
18	本田技研工業株式会社	58	株式会社リコー	98	旭硝子株式会社
19	株式会社NTTデータMSE	59	株式会社ブリヂストン	99	京都大学
20	スズキ株式会社	60	株式会社ソラスト	100	Beijing Qihu Technology Company Limited
21	国立大学法人名古屋大学	61	トヨタ紡織株式会社	101	株式会社豊田中央研究所
22	いすゞ自動車株式会社	62	株式会社ミツバ	102	株式会社ミライト・ホールディングス
23	ソフトバンクグループ株式会社	63	株式会社損害保険ジャパン	103	東京急行電鉄株式会社
24	矢崎総業株式会社	64	株式会社JVCケンウッド	104	同志社大学・今出川校地
25	日野自動車株式会社	65	国立大学法人東京大学	105	株式会社メトロ
26	ソニー株式会社	66	三菱自動車工業株式会社	106	西日本鉄道株式会社
27	株式会社NTTドコモ	67	アルパイン株式会社	107	株式会社ローランド・ベルガー
28	アイシン精機株式会社	68	株式会社構造計画研究所	108	株式会社trunk
29	NECフィールディング株式会社	69	株式会社インボイス	109	日本工営株式会社
30	三井物産株式会社	70	国立大学法人九州大学	110	三井化学株式会社
31	株式会社野村総合研究所	71	関西電力株式会社	111	トヨタ車体株式会社
32	駒澤大学	72	有限責任あずさ監査法人	112	アルファテック・ソリューションズ株式会社
33	ダイハツ工業株式会社	73	凸版印刷株式会社	113	豊田通商株式会社
34	株式会社ナビタイムジャパン	74	京セラ株式会社	114	株式会社電通国際情報サービス
35	日本精機株式会社	75	富士重工株式会社	115	有限責任監査法人トーマツ
36	株式会社三菱総合研究所	76	パシフィックコンサルタンツ株式会社	116	富士ソフト株式会社
37	ソフトバンク株式会社	77	Accenture LLP	117	住友ゴム工業株式会社
38	オンキヨー株式会社	78	三菱商事株式会社	118	ヤフー株式会社
39	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	79	株式会社共英メソナ	119	ソネットエンタテインメント株式会社
40	株式会社ゼンリン	80	ボッシュ株式会社	120	株式会社大塚商会

こういった、お悩みはありませんか？

- コーポレートサイトからの発信だけでは、情報発信が十分ではない。
- そもそもコーポレートサイトの更新作業の負担が大きい
- 市場のトレンドをつかんだ、製品・サービスの提案型コンテンツを作りきれない。
- 今の制作会社では、自動車産業のことを理解できていない。
- 年間のスケジュール制作など、戦略的に情報発信を行っていない。
- 自社の営業目線にたったコンテンツの企画を行なえていない。



- n 御社へヒアリングを行い、コンテンツを企画・作成
- n コンテンツを公開
- n コンテンツの広告を配信
- n ユーザーが弊社のコンテンツを閲覧
- n PDFのダウンロード、2ページ目まで閲覧、問合せフォームなどを設置
- n そのアクションでリード（見込み客）として認定
- n 会員情報や閲覧履歴から、どの企業の誰がリードなのかを特定
- n リード情報を提供（リガールレの会員登録情報）

ALL in Oneで効果の高いリードジェネレーション

企画力

刺さるコンテンツ

- ü 市場のトレンドを踏まえた営業目線の企画
- ü 製品・サービスのベネフィットを伝える

訴求力

40%以上が課長級以上

- ü 1100の新規事業・先行技術開発のID
- ü 決済担当者・キーマンにダイレクトに

仕組化

効率的にHOTリードの情報収集

- ü 記事配信で認知向上
- ü セミナー開催でリアルに会う
- ü 資料DLでさらに情報取得

タイアップ記事で認知

タイアップでは、雑誌とWEBを仕様し、雑誌誌面で、御社のインタビューやユーザーインタビュー、キーマンとの対談などを中心に、サービスや製品の開発コンセプト、経緯、狙い、開発風景などを紹介。その上で、御社の優位性やベネフィットを分かりやすく訴求するストーリーを企画し記事化する。

協賛セミナーで理解

セミナーを開催することで、御社のファンを増やし、外部から誰が御社の担当者であるのか？を認知してもらう。セミナーの中で、情熱や想いについて担当者が語ることで、共感を集めファン化する。リアルなコミュニティを作る。

セミナー後の情報発信で行動

コミュニティを通じて新たに御社に集まってくる仕組みと、アライアンス候補やHotリードの情報を収集する。資料ダウンロードなど、どの企業が興味を持っているのか把握し、今後の商談やオープンイノベーションに活用する。

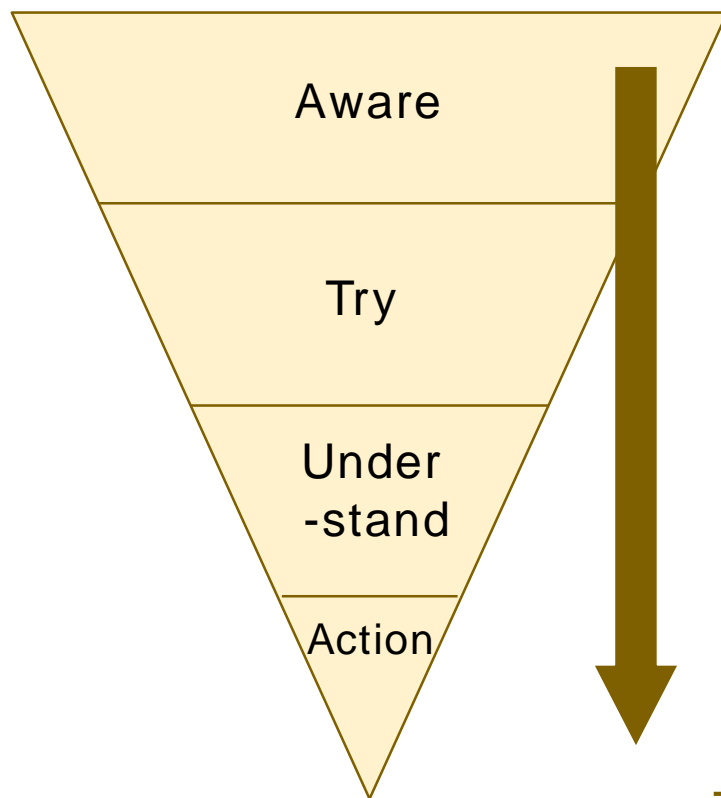
Hotリードとの商談、アライアンス候補の獲得

“伝える”から“伝わる”へ。

見込み客の認知に基づくコンテンツと導線設計

Comprehension Funnel

技術を理解する認知の仕組み



Aware : 気づく【記事】

そこに技術に関するコンテンツがあると知り、それが何に関する技術なのか分かる興味を持ち、そのコンテンツを見る



Try : 体験する【イベント・動画】

コンテンツを見る、聴くなどの体験をする
飽きることなく一通りのコンテンツから、情報を収集する



Understand : 理解する【セミナー】

その技術から得られるベネフィットを理解する
必要であれば、より深い情報にもアクセスでき、技術の有用性に納得する



Action : 行動する【商談・打ち合わせ】

商談・購買に向けての行動（会員登録・問合せ）に移る





資料をダウンロード
リード情報取得

タイアップ企画 雑誌とWEB

協賛セミナー ネットワーキング

セミナーを記事化 フォローアップ

- ・タイアップ記事を掲載
 - ・リード情報の取得
(資料PDFダウンロード)
 - ・御社のサイトへ誘導
 - ・メール配信
 - ・SNSなどの広告配信
- 【費用】約300万円～

- ・確度の高いリード情報を取得
 - ・講師のアサイン
 - ・アンケートでリードの状況把握
 - ・フォローアップメールで商談化
 - ・メール配信
 - ・SNSなどの広告配信
- 【費用】約200万円～

- ・記事化し、再度リード情報取得
(資料PDFダウンロード)
 - ・コミュニティ化
 - ・再度、フォローアップで商談化
 - ・メール配信
 - ・SNSなどの広告配信
- 【費用】約120万円～



TOPページ



詳細ページ



リード情報取得

タイアップ企画例 1回掲載 3ページ(3000~4000字) 掲載費・記事作成費含む

企画の目的：御社が取り組んでいる、モビリティ関連市場向けの新規事業の取り組み、技術開発について背景から狙い、メリットについてインタビュー形式で詳しく伝え、見込み客からの問合せの増加。サービス・コンセプトや専門的な技術情報について、自動車メーカーを中心に、官公庁や関連企業のキーマンにダイレクトに分かりやすく紹介します。PDFのダウンロードとリード情報を取得できます。

スケジュール：企画打合せ(1.5ヶ月前) 取材・ラフ作成(1ヶ月前) 作成(2週間前) 校了

掲載期間：無制限 導線：SNS、メールマガジンなど 遠隔地の場合、交通費は実費負担。

【料金】 ¥1,200,000 ~ (制作費含)

価格はすべて税別です。

人をつなぎ、情報をツナグ、集まりの場を提供

LIGARE読者を対象に、人の移動に関連する様々な分野
(ICT、デザイン、住宅、ライフスタイル、医療、観光など)から
「移動の新たな付加価値」をテーマにLIGAREビジネスセミナーを開催しています。

開催概要

開催回数：13回(2018年2月現在)

参加人数：30~370名(延べ約1500名)

開催サイクル：毎月第4木曜日

場所：東京都内

参加者構成：自動車メーカー、T1、T2、IT企業、地図、私鉄、
交通、IT、決済、保険、ベンチャー、コンサルファームなどの
キーマン。

参加者実績

トヨタ自動車、ホンダ、日産自動車、ダイハツ、メルセデスベンツ、国土交通省、小田急電鉄、東急電鉄、西日本鉄道、ヴァル研究所、HERE、インクリメントP、ゼンリンデータコム、パーク24、日立製作所、コンティネンタル、DeNA、ヤフー、ソフトバンク、KDDI総研、トヨタIT開発、Intel、IBM、富士通テン、パナソニック、デンソー、Telenav、三菱総研、日本総研、デロイト・トーマツなど)の部課長クラス



LIGAREの紙面・Webサイト「LIGARE.News」と連動し、 毎号特集で掲載しています。

掲載例



読者の皆さまと情報交換・意見交換の場の提供を行っております。

<https://ligare.news/category/seminar/>

<p>2018年 8月28日</p>	<p>MaaS時代のモビリティの価値創造について考える</p> <p>「ソニー×関西電力×ドワンゴ」</p>	<p>関西電力株式会社 経営企画室 イノベーション推進グループ 嶋田 悠介 氏</p> <p>ソニー株式会社 事業開発プラットフォーム AIロボティクスビジネスグループ 商品企画部 担当部長 チーフビジネスプロデューサー 江里口 真朗氏</p> <p>株式会社ドワンゴ 第一サービス開発本部長兼 株式会社バーチャルキャスト 取締役COO 石井 洋平氏</p>
<p>2018年 10月12日</p>	<p>2020を見据えた国内のEVに関連した国の施策とEVの最近の動向</p> <p>EVとモビリティサービスについて考える</p>	<p>国土交通省 自動車局環境政策課 課長補佐 東海 太郎氏</p> <p>環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 併任 水・大気環境局 自動車環境対策課 課長補佐 井上 有希子氏</p> <p>トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー 先行開発推進部 EV事業企画室 主査 谷中 壯弘 氏</p>

伝えたい層へ確実に届き、効率的なリード獲得を仕組み化

リード獲得



弊社の雑誌やニュースサイト、メルマガなどからセミナーへの集客支援を行います。
今までアプローチできていない層など、限定した業種へのコンタクトを実施いたします。
アンケート調査を併用し、見込み客の生の声も把握します。

企画力



市場のトレンドを踏まえたセミナーを企画します。約50分ほど、自社のサービス・製品について、わかりやすく説明し、他社との優位性などを訴求致します。それらが伝わりやすい様に、**有識者やキーマンをアサイン**し講師として登壇して頂き、**ブランディング効果も絶大**です。

効率化



一度に50名以上、多い時で150名ほどの見込み客情報を取得でき非常に効率的です。セミナー後も、**定期的な情報配信**で、たち切れにならないよう、営業支援も可能です。弊社の媒体の集客層は、**決裁担当者が多く**、ビジネスの確度も高く効率的です。

ツナグ 協賛セミナーと通常セミナーの違い

項目	通常	協賛
集客	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースサイトLIGARE.News (https://ligare.news/) で告知 ・メール配信で集客 ・SNS広告配信 ・PRタイムズ ・協力メディアでも配信 	<ul style="list-style-type: none"> ・募集したい層に向け、メール配信、広告配信、個別参加を依頼。 ・参加層の業種を限定できる。 ・ニュースサイトLIGARE.News (https://ligare.news/) で告知 ・メール配信で集客 ・SNS広告配信 ・PRタイムズ ・協力メディアでも配信
登壇者	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナーテーマに沿った登壇者を選定 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマの設定が可能です。 ・弊社で目的に沿ったアサインできる登壇者 (IT企業、ベンチャー、官公庁など)
募集人数	<ul style="list-style-type: none"> ・50名程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・100名以上可能
企画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・弊社の事業としてセミナーの収益性を優先。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に沿った登壇者を手配し、シナリオを作成。 ・効果を最大限出せるように、IT関連団体などへ後援を依頼。
セミナー参加費	<ul style="list-style-type: none"> ・3万~5万 	<ul style="list-style-type: none"> ・無料
アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> ・特に行いません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別のアンケートが可能 ・集計しリスト化も可能
参加者リスト	<ul style="list-style-type: none"> ・共有しません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共有します
フォローアップメール	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ません 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者リストやアンケート結果を踏まえフォローアップメールの送信が可能

ヒアリング

訴求したい内容、アプローチしたい層、市場での優位性など

セミナーのストーリー案作成

発表内容の流れ、登壇者を招待する場合は内容の調整と手配

セミナー内容の決定

会場の手配、募集人数、登壇者手配、集客方法など

集客スタート

案内チラシ、WEBページ、DM、広告配信など

会場準備

資料準備、配布、受付、司会進行、講師対応、アンケート、懇親会準備

フォローアップ

アンケート集計、メール配信、セミナー内容のコンテンツ配信で再度集客

- u セミナーの企画（登壇者の人選と手配、講演テーマの設定・確認含む）
- u セミナー案内のチラシ作成：A4サイズ両面カラー PDFデータ
- u セミナー案内のWEBページ制作：オリジナルでの制作
- u 申込ページの制作：オリジナルフォームでの制作
- u 参加申込の管理：参加者リストの管理
- u 問い合わせ対応：メールでの対応
- u セミナーへの集客支援：メール配信（約6500件）、LIGARE.News掲載
- u セミナーの進行管理：当日の進行管理
- u セミナー当日の撮影：当日の模様を撮影 写真撮影

【費用】200万円～



タイアップ企画 雑誌とWEB

協賛セミナー ネットワーキング

セミナーを記事化 フォローアップ

- ・タイアップ記事を掲載
- ・リード情報の取得
(資料PDFダウンロード)
- ・御社のサイトへ誘導
- ・メール配信
- ・SNSなどの広告配信

<https://ligare.news/story/toyota-ha-mo-1/>

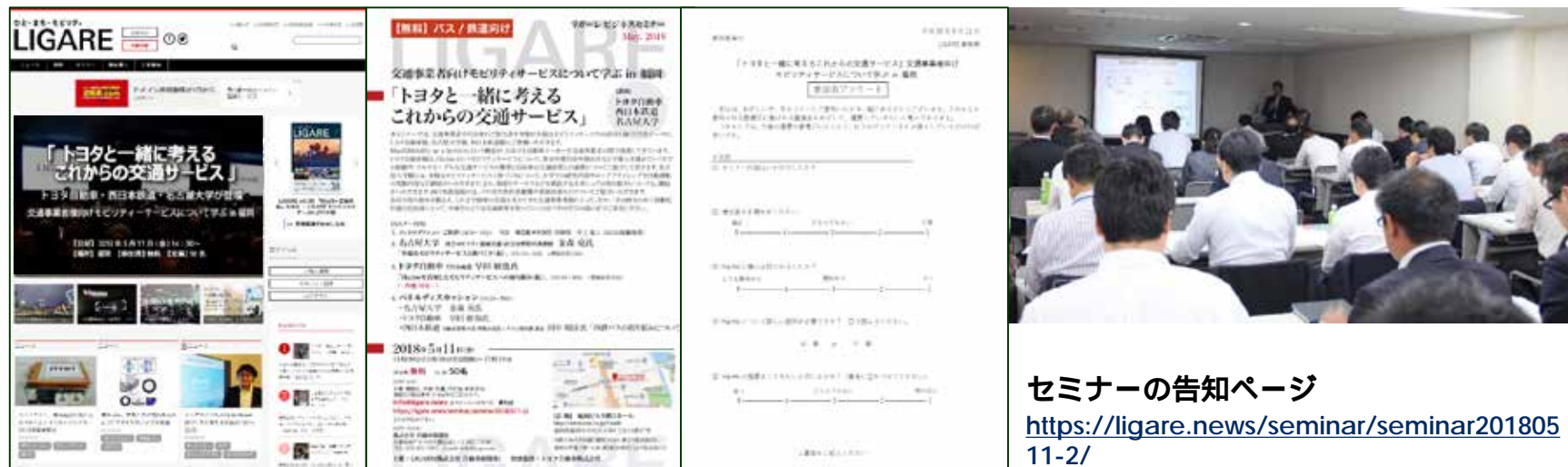
- ・確度の高いリード情報を取得
- ・アンケートでリードの状況把握
- ・フォローアップメールで商談化
- ・メール配信
- ・SNSなどの広告配信

<https://ligare.news/seminar/seminar20180511-2/>

- ・記事化し、リード情報取得
(資料PDFダウンロード)
- ・コミュニティ化
- ・再度、フォローアップで商談化
- ・メール配信
- ・SNSなどの広告配信

https://ligare.news/story/toyota_maas/

「トヨタと一緒に考えるこれからの交通サービス」 交通事業者向けモビリティサービスについて学ぶ in 福岡



セミナーの告知ページ

<https://ligare.news/seminar/seminar20180511-2/>

目的

Ha:moについて理解を深め、導入検討の見込み客を獲得

概要

参加者：50名（交通事業者・自治体限定） 参加費：無料

開催日時：2018年5月11日 14時～17時

会場：福岡ビルセミナールーム

参加資格：交通事業者（バス・鉄道など）、自治体の交通関連の担当者

登壇者：金森 亮氏（名古屋大学社会モビリティ領域交通・社会分野特任准教授）早田 敏也氏（トヨタ自動車 ITS企画部 MaaS事業部）日高 悟氏（西日本鉄道 自動車事業本部 計画部 新規事業・戦略担当 課長）

集客支援

LIGARE.News掲載、メルマガ配信、FB広告

フォローアップ

セミナー内容の記事化、アンケート集計、商談支援

セミナー開催後のレポート記事と資料PDFを作成し、参加者や開催後の新たな見込み客を獲得することができます。



セミナーで配布した
資料をダウンロード
新規見込み客獲得

限定公開資料をダウンロードする
Ha:mio導入について詳しく見る

会の目的を達成するために、研究会・勉強会への参加候補企業・キーマンを紹介します。
下記のスキームで行います。

会の目的を設定し、御社の強み、現状などをヒアリング（NDA締結）



研究会・勉強会への参加候補企業をリストアップ



リストアップしたキーマンへ接触し参加依頼



研究会の運営フローを検討、スケジュール、毎回のテーマ設定などを検討



参画企業と共に研究会を設立、運営

【費用】 ご相談ください



自動車関連業界の最新の動向を踏まえ、市場に対して効果的に展示会を活用した情報発信のサポートを行っています。
出展目的を決め企画・運営に関わる全てを行っています。
これまで、超小型モビリティや、電気自動車、デジタコ・ドラレコなどの車載機に関する展示会への出展や独自セミナーを併設し集客するなどしています。

実績例

- Tesla モデルS、BMW i3の新車展示会@京都知恩院
- 超小型モビリティ導入実証のイベント@神戸市
- Telenav 様 自動車メーカー、T1様向け技術展示会
- EV台湾への出展@台湾 など





- 展示内容の企画提案
- 事前告知用のPOP制作
- 事前告知のDM配信
- 展示会場のレイアウト作成
- 展示に必要な備品（ディスプレイ等）の手配
- 展示会場の設営、運営サポート

展示会場となる企業の選定から、展示会場のレイアウト、当日の運営までを弊社で行います。左写真は実際の技術展示会の様子です。会場や展示会の規模に応じて、パースのご提案なども可能です。





主催：一般財団法人トヨタ・モビリティ基金

<https://peatix.com/event/597889/>

企画・運営：(株)自動車新聞社

後援：(一社)情報支援レスキュー隊、(一社)モバイル・コンテンツ・フォーラム

イベント形態：アイデアソン

対象：エンジニア、デザイナー、プランナー等

規模：50名

【弊社が行ったこと】

ヒアリングを行い、アイデアソンのコンセプト企画、参加者の集客、会場の手配、運営、審査員の手配、後援者への依頼、ファシリテーターの手配などをイベントのヒアリング～企画～運営までを行った。

【テーマ】みんなで移動を見守る仕組みづくり

安全で安心な移動を実現するためには、移動に関する情報（歩道を含めた道路周辺環境）を集め、ドライバーや交通事業者、自治体、移動支援者、住民など様々な人々に移動に関する情報を共有していくことが大切です。

ですが、例えば道路インフラの経年劣化や、事故、自然災害、道路環境の変化などを把握し、それを維持管理していくには、非常にコストもかかります。

また、移動の支援が必要な場合、駅といった目的地のエレベーターの場所や周辺道路環境などの情報も入手しにくい場合があります。

こういった課題について、新しい技術やサービスとコネクテッドカーやIoTなどを連携することによって、移動に関する情報を取得し管理を行いやすくし、地方自治体等の公益的な活動をサポートする仕組み・サービスのアイデアソンを開催した。今回のアイデアソンでは、移動に関する情報をみんなで支え見守る関係者のコミュニティ形成も目的としている。



主催：上山集楽みんなのモビリティプロジェクト <https://peatix.com/event/195199/>

(NPO法人英田上山棚田団、NPO法人みんなの集落研究所、一般財団法人トヨタ・モビリティ基金)

イベント形態：ハッカソン

対象：エンジニア、デザイナー、プランナー等

規模：30名

効果・特徴：

開発時間が2日間という短い時間で、多くのプランナーやエンジニアが集まり、アイデアにとどまらず実際に作品の開発まで行われた。棚田団など地元住民にも発表を見ていただき、農業にもIoTやICT技術を活用した開発が重要であることが本イベントで確認できた。中でも最優秀賞、特別賞に選ばれた草刈りのソリューションは2つを組み合わせることで負担の軽減につなげるのではないかという意見も出た。今後も継続してハッカソン開催を予定しており、より具体的で継続可能性のある開発を目指す。

創る オープンイノベーションのサポート

2017年04月12日

1台50万円の無人草刈りロボット、農水省が官民共同開発

規模拡大で障害の雑草管理を自動化

シェア ツイート いいね! 5 G+ 1 B1ブックマーク 0 Pocket 5 クリップ



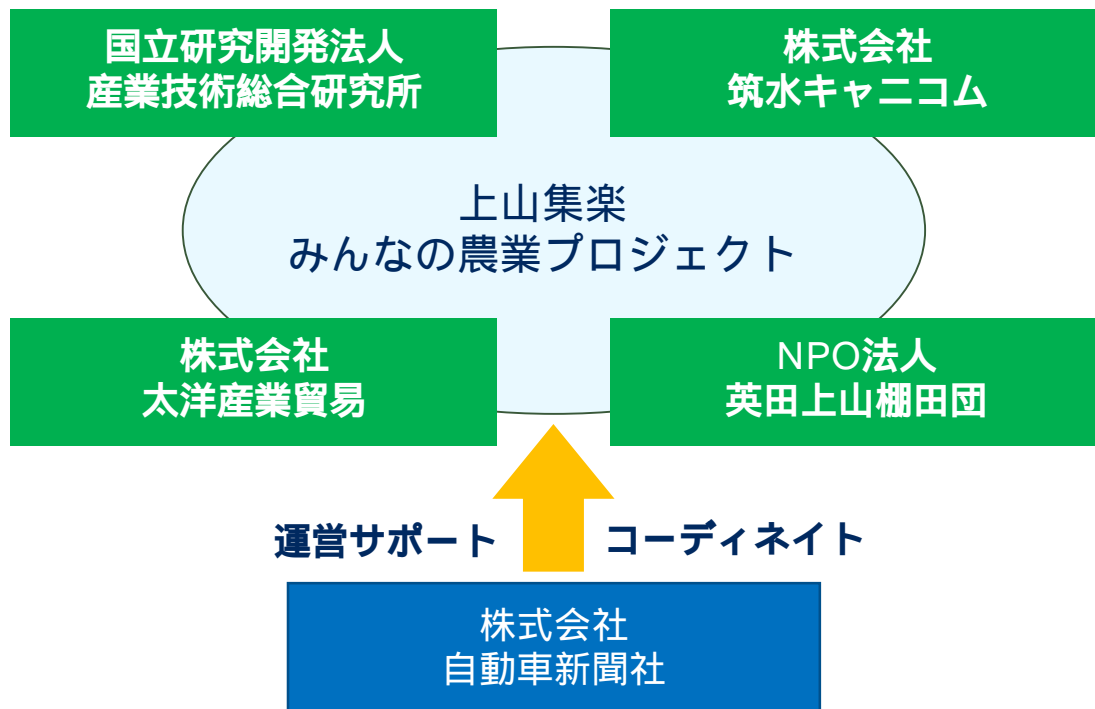
日刊工業新聞

農林水産省は官民共同で、低価格の無人草刈りロボットを開発する。現在の草刈り機は人が運転する乗用型で、1台当たりの価格は100万円程度。これを必要な機能のみに絞り込みつつ、無人型にすることで50万円と大幅に引き下げる。2016年度補正予算を充てる。実現の時期は、19年度末がめど。農業法人の規模を拡大する上で障害となっている雑草管理を自動化し、労働力不足の解消を狙う。

農林水産省は産業技術総合研究所、太洋産業貿易（横浜市港南区）、キャニコム（福岡県うきは市）などと共同で、無人草刈りロボットの開発に取り組む。

中山間地の農業は、草刈り作業が大きな負担になっている。平たんな水田と違い斜面も多いため、ロボットの導入が難しく手作業で行うケースもある。乗用型の草刈り機では、転倒した場合に大事故につながりかねないといった安全性の問題もある。こうした実情を踏まえ、無人型ロボを開発した。

ハッカソン参加メンバーが集まり 農業・食品産業技術総合研究機構のプロジェクトに応募



弊社が行ったこと

- ・参加メンバー調整
- ・企画書作成
- ・現地視察等日程調整
- ・公募申請書等必要書類作成
- ・議事録等作成
- ・その他事務局機能的作業

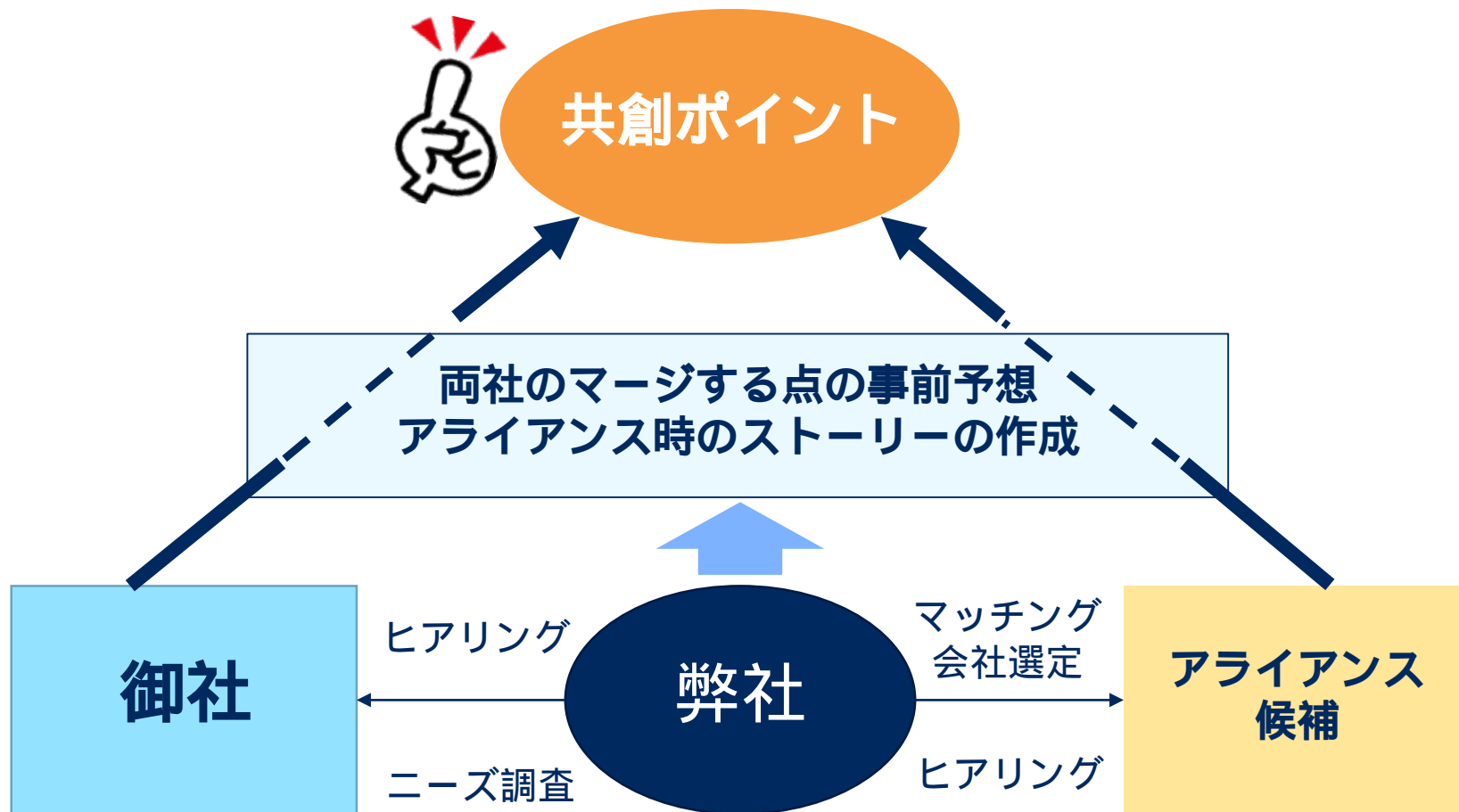
約1億5000万円の事業補助を獲得



<https://youtu.be/J5zdkxc7UJk>

創る アライアンスサポート

アライアンス・パートナーに関するご提案も行っています。両社の事業の方向性を予め理解し、リソースがお互いにとってどう付加価値を見出すのか、両社間での共創ポイントを設定し、マッチングを行います。



実績：OEM、大手通信事業者、地図会社など

【費用】ご相談ください

HONDA × **dwaango**
The Power of Dreams



<https://www.osoba.ai/>

創る デジタルマーケティングの企画・制作・運用

自動車新聞やLIGAREの発行で培ったモビリティ関連産業の専門知識を活かし、専門性に富んだ製品情報や事業紹介を市場のトレンドを踏まえた上で、御社のマーケティング目線で分かりやすく紹介します。

企業様が保有している情報をWEBサイトを通じて効果的に発信していきます。市場の動向を踏まえながら、動画などのWEBコンテンツの作成も行います。

ダイキン工業様

<http://www.daikin.co.jp/chm/mobility/>



AZAPA様

<http://www.azapa.co.jp/>



三菱重工機械システム様

<http://www.mhims.co.jp/products/its/>



弊社ができること

市場のリサーチ、マーケティング目線のコンテンツ企画/制作/運用、WEBサイト制作、ランディングページ、ECサイト、翻訳、決済、コンテンツ、商品撮影、イメージ動画作成

旧WEBページ



<http://www.mhims.co.jp/products/its/index.html>

弊社が担当した内容

コンテンツ企画制作	デザイン制作
動線の改善	動画編集
多言語対応	年間スケジュール
レスポンス対応	市場調査

新WEBページ

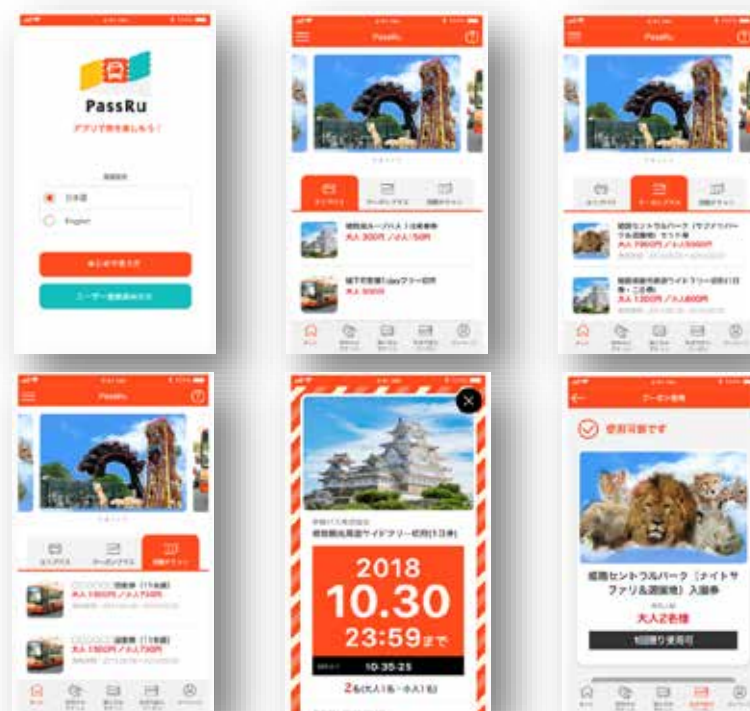


創る 実績例 ダイキン工業様



自動車というイメージを訴求するため、ダイキン工業様が次世代自動車の分野で今後、何を行いたいのかを、Webサイトの作成とコンテンツの企画～作成を通してわかりやすく伝えました。<http://www.daikin.co.jp/chm/mobility/index.html>

創る モビリティサービスの企画・開発 神姫バス様



実績例：神姫バス

サービス名： PassRu（パスルー） <https://passru.net/>

内容：交通事業者向け電子チケットアプリ iOS、Androidで開発

機能：周遊チケット、クーポン、回数券、位置情報連動、決済、QR読み込みなど

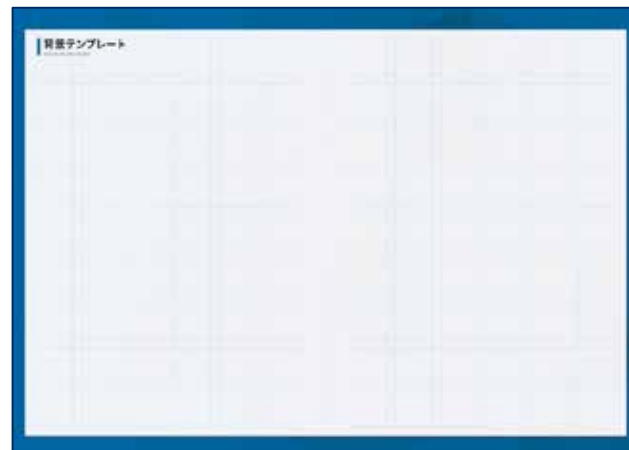
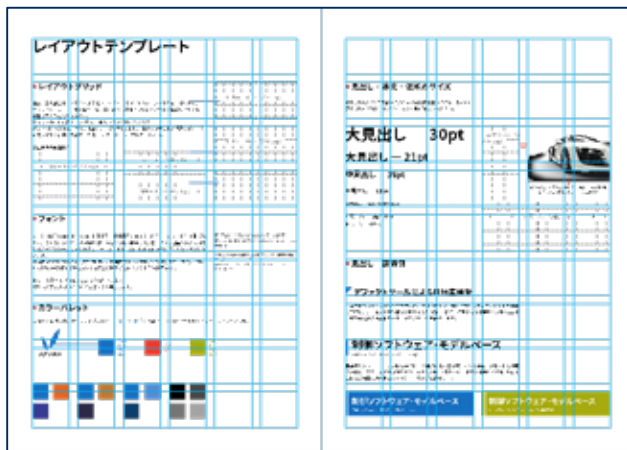
特徴：現場への負担(作業とコスト)を出来る限り減らし、紙の乗車券を電子化し、利用履歴、送客履歴を確認することを目的に絞った電子乗車券アプリ。



ヒアリング、ストーリー作成、画コンテ作成、ロケハン、撮影、編集、公開、PR
<https://youtu.be/h1PxTH5ZXIY>

創る PR用パンフレット制作 AZAPA様

ü 弊社にて、テンプレートをご用意いたします。



ü 貴社にて、文章・図・表などをご用意頂きます。

ü 弊社にて、レイアウトからPDF化まで行います。

